



グライダー体験搭乗会(無料)

グライダーを見るだけでなく、乗ってみたいという皆さんにチャンスです！大空を舞う最高の思い出を作りましょう。この搭乗会は、めぬまグライダークラブの皆さんの協力によって行われます。
 午前の部 10:30～(6人) 受付 9:30～ 抽選 10:00
 午後の部 13:00～(9人) 受付 10:30～ 抽選 11:30



第54回全日本学生グライダー競技選手権大会

大会期間 3月1日(土)～3月9日(日)
 開会式 3月1日(土)12:00～
 ※開会式はグライダーフェスタに併せて開催
 個人戦と団体戦の優勝を競う「学生グライダー競技の最高峰」です。広大な利根川上空を舞台に繰り広げられる学生たちの熱い戦いをご覧ください。



風と遊ぼう！ 熊谷めぬまグライダーフェスタ2014



模型グライダーづくり講習会(無料)

グライダー好きな子どもたちにおすすめ。自分だけの発泡スチロール製模型グライダーを作ってみよう。
 とき 13:00～ ※整理券配布12:30～
 定員 100人(先着順)



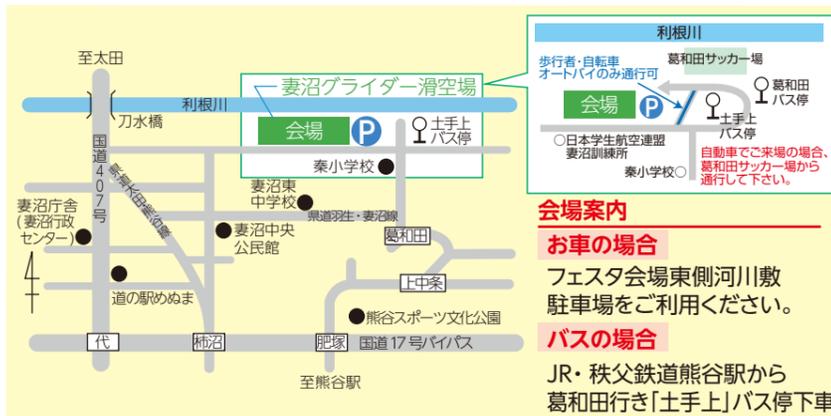
野外コンサート

とき 10:15～
 出演者 えんむちゃんと仲間たち、キッズピクスリンリン(子どもダンススクール)。熊谷市マスコットキャラクター「ニャオざね」も来場します。



飛行回数と滑空時間が共に日本一を誇る妻沼グライダー滑空場で、グライダーの祭典が開催されます。利根川の自然を舞台に、グライダーの体験搭乗会、模型グライダーづくり講習会など、子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさんです。ご家族皆様でご来場ください。

とき 3月1日(土) 9:30～15:00
 ところ 妻沼グライダー滑空場(利根川河川敷)
 ※雨天・強風中止
 ◆妻沼行政センター産業建設課 ☎048-588-1321



名物「吟子鍋」の無料配布

毎年行列ができる絶品グルメで、これを目当てにフェスタに来る方も多し。冷えた体を芯から温めてくれる、郷土の味をご賞味ください。
 とき 11:30ごろ～

「私が操縦します」
 アクロバット飛行パイロット
 梶智就さん
 宙返り、横転、背面飛行：白い翼をしながら、グライダーが妻沼の大空を舞います。耳を澄ませば、小さな風切り音が聞こえてくるはず。グライダーが切りさく空気に、地上に暮らす私たちを包みこむ空気が、すべて同じ、空の一部です。体を撫でる風が聴こえたら、もうそこは大きな舞台。
 今年はいくつか新しい技をお見せします。異次元のフライトをお楽しみください。
 グライダーのアクロバット飛行
 グライダーアクロバットチーム「レッドフォックス」によるアクロバット飛行です。機体は、チーム名にもなっているアクロバット専用機「フォックス」です。パイロットは、梶智就さんが務めます。
 午前の部 9時40分～
 午後の部 12時40分～



初詣を彩る太鼓の名演

1月1日に、妻沼聖天山境内の石舞台にて「天鼓会」による妻沼太鼓初奉納が行われました。会場全体に力強い太鼓の音が鳴り響き、初詣に訪れた方々は演奏に耳を傾けていました。



縁起物をもとめて

12月8日高城神社にて酉の市が開催されました。境内は、参拝客や熊手を求める人で賑わい、威勢のよい掛け声や手締め音の音が聞こえていました。



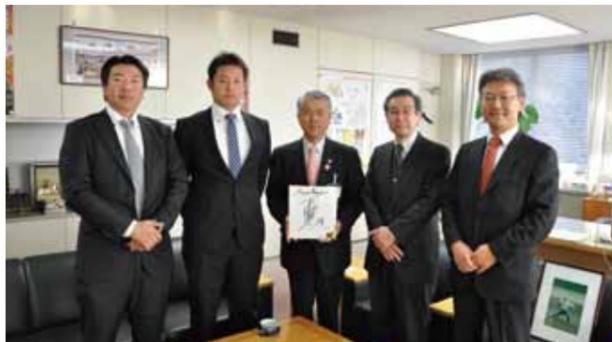
埼玉新球団「MUSASHI HEAT BEARS」が熊谷に!

12月24日、プロ野球独立リーグ「BCリーグ」に2015年シーズンから参入を目指す、埼玉新球団のチーム名が発表されました。熊谷さくら運動公園野球場をホーム球場とし県北地域を中心に活動します。



目指せ、本因坊!

12月6日、吉岡小学校にて囲碁入門体験が行われました。日本棋院からの講師の説明により、初めて囲碁に触れる児童達も熱中して打ち合い、場内からは歓声が沸いていました。



千葉ロッテマリーンズに入団決定!

平成25年ドラフト会議で千葉ロッテマリーンズ球団に2位指名された、立正大学硬式野球部の吉田裕太捕手が市長を表敬訪問し、11月27日に同球団と入団契約を交わしたことを報告しました。



作文、ポスターコンクールで最優秀賞受賞

12月25日、「県民の日」記念作文コンクールで熊谷東小4年の加賀崎凛さんが、薬物乱用防止啓発ポスターコンクールで妻沼西中2年の榎本みずほさんが、それぞれ最優秀賞受賞報告のため、市長を表敬訪問しました。



強風の中、見事な技とバランス

1月6日、鷹職人たちによる恒例の出初式が行われました。高城神社をはじめ、市内14か所にて鷹職人たちは強風吹きすさぶ中、見事にバランスをとりながら、様々な技を披露しました。



僕、これがいい

1月13日、三ヶ尻観音山龍泉寺でだるま市が開催され、多くの人々が訪れました。子どもはカラフルなだるまの中から自分のお気に入りを選んで、嬉しそうに購入していました。



「卓越した技能者」として表彰されました

剣道具製作に長年従事し、優れた技能を有する梅澤剣道具(株)の梅澤敬育さんが、「平成25年度卓越した技能者」として厚生労働大臣から表彰され、市長へ受賞報告しました。



正しく利用しよう110番

1月7日、熊谷警察署による「110番の日」キャンペーンが行われました。1日署長に任命された市内中学生2名や関係者が、熊谷駅構内などで正しい110番のかけ方を広報しました。

おたよりパレット

市報クイズ12月号で寄せられたご意見を紹介します。

テーマ 冬の寒さ対策・あたたかグッズ

寒さの厳しいこの季節。皆さん工夫して暖を取っているようです。体を温かくして、風邪などに十分気をつけましょう。おたよりパレットは、市ホームページ <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>でも、更に詳しく紹介しています。

- やはり鍋物で野菜をたっぷり食べて温まるのが一番ですね。(50代・女性)
- 冬の寒い日の外出時には、ジャンパーの下に必ずダウンベストを着ます。背中と腰周りが温かく、すごく快適です。(70代・男性)
- 秋にしょうがをたくさん買っておいだったので、スライスして日干しにし、しょうが湯にしてその中にハチミツを少し入れ、毎朝食後に飲んでます。香りも良く、とても身体が温まります。たまにレモン汁や梅干しも入れます。(60代・女性)
- 寒さ対策は、携帯用カイロを冷えるところに貼ることで。また、重ね着して首にはマフラーを巻き、寒さ対策をしています。(60代・女性)
- ペットボトルにお湯を入れ、カバーをして、湯たんぽがわりに使用しています。(30代・女性)

今月のテーマ、「お勤めのお花見スポット」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」や市ホームページで紹介させていただく場合があります。

応募方法
ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「お勤めのお花見スポット」のコメントを必ず記入し、2月21日(金)までにご応募ください(一人につき一通)。
※コメントがないものは無効となります。
《応募先》〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課
☐ kohokocho@city.kumagaya.lg.jp
※なお、市内の商店・企業を知っていただくという趣旨で、当選者にはプレゼント引換券をお送りしますので、お店でご使用ください。当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

12月号の正解 ①温暖化 ②あまい ◆応募総数76通中、正解65通

今月の問題
次の□に入ることばを、それぞれお答えください。
①熊谷めめぐライダーフェスタ2014では、「レッド□」によるアクロバット飛行を行います。
②□バスのイラストを募集します。

今月のプレゼント
田園カフェ Mary's Placeご提供の、チーズオムレツランチセットを、正解者の中から抽選で10人に提供します。
所在地：玉作3691
電話：080-1310-3037

読んで当てよう
市報
クイズ



市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。詳しくは、広報広聴課 ☐ 内線212までお問合せください。

夢追人

「終わりなき道の追求」

市内製菓学校講師
阿部 洋子さん



シユガークラフト部門 最高位受賞

昨年、「ジャパンケーキショー東京」のシユガークラフト部門で最高位の連合会長賞を受賞しました。シユガークラフトは、粉糖や卵白などが原料で、ケーキをデコレーションする工芸菓子です。保存条件が良ければ半永久的にとっておくことが可能です。

クールで子どもとダブル受賞したときや以前、このコンクールで受賞した時に比べ、年々レベルが上がっている中、受賞できたことは、正直驚きでもあり、とても嬉しかったです。

きっかけは、一冊の本

子どもの頃から、料理や工作など物づくりが好きで20代後半、妹がシユガークラフトの本をすすめてくれ、その繊細さに魅了され習い始めました。会社に勤めながら教室に3年間通い、その後も勉強を続け、本格的にこの道に入りました。

シユガーでしかできない絞りを追求したい

受賞作品は、制作を始めてから約半年かかりました。色彩によって作品の印象が変わってしまうため、色を決めるのに一番苦労しました。シユガークラフトだからこそ表現できるものを目指し繊細な作業の連続で、報われないのではと思うときもありましたが、家族や、現在働いている製菓学校の学生からの励ましもあり、完成することができました。やはり、お客様や作品を見ていただいた人に喜んで



連合会会長賞受賞作品

終わりなき道

流行や材料、技術は常に変わっていくので勉強は欠かせません。学生の新しい感覚が参考になることもありますし、情報収集のために外国に行くこともあります。シユガークラフトは、自分自身を磨く一つの方法だと考えています。勉強に終わりはありませんので、これからも広い視野で自分を磨いていきたいと思っています。

来て!見て!知って!文化財 切れ所と中の淵

荒川の歴史を記憶する名勝 小泉・小八林

熊谷市の大里地域に所在する「切れ所」(小泉地区)と「中の淵」(小八林地区)は自然地形の変遷を現在に残す貴重な遺産であることから、熊谷市の記念物(名勝)として文化財指定されています。共に明治10年代以降の度重なる荒川洪水の破壊により形作られた池であり、堤防を破った水が土壌を抉り取り、押し出した場所に水が留まったことから、「押堀」とも称されています。

「切れ所」は、昭和13年の洪水の際に現在の形へと拡大した経過を辿り、屈曲した沼地の線が残されているなど保存状態が良好です。面積は7,200㎡を数え、荒川右岸に残されている押堀の中では比較的大きい規模を誇ります。また、「中の淵」は大芦橋に隣接した場所にあり、生成当初より規模が小さくなりましたが、4,900㎡を数え安定した水量

を維持しています。現在では、この二つの池はヘラブナ釣りの名所として、市内外から多くの人々が訪れています。

なお、「切れ所」は、平成25年に文化庁が刊行した『名勝に関する総合調査』において重要事例に指定されており、貴重な自然的遺産として評価されています。荒川の歴史と深いつながりのある二つの名勝を未来に残すため、景観や環境の保護を継続的に行っていく必要があります。

◆江南文化財センター ☎048-536-5062



切れ所



中の淵

人口と世帯

平成26年1月1日現在(対前月比) ■人口 202,155人(-201) 男 100,716(-138) 女 101,439人(-63) ■世帯 82,740世帯(-136)

「市報くまがや」2月号は、72,400部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり14円です。「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。

●発行日 平成26年2月1日 ●発行 熊谷市
●編集 広報広聴課 〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47番地1
TEL 048-524-1111(内線2006) FAX 048-520-2870

「市報くまがや」は、毎月1日(原則)に発行し、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも市報くまがやをご覧いただけます。(URL) http://www.city.kumagaya.lg.jp/